

医療従事者向け勉強会

歯・口・顎の病気

歯科口腔外科とは？

交通事故やスポーツなどの外傷、顎変形症ならびに唾液腺疾患などの外科的疾患のほかにも、口腔粘膜疾患、神経性疾患、口臭症などの内科的疾患も含まれます。

この領域の異常は、食事や発音・会話がうまくできないなどの機能的な障害に加えて審美的な障害も生じます。治療により口腔・顎・顔面全体の自然な形態や機能が回復すると、顔全体がいきいきとし、健康的な美しさを取り戻すことができます。そのお手伝いをするのが口腔外科です。



参加
無料

開催日

2023年 **8/29** 火

会場

名古屋徳洲会総合病院
2階 講義室

オンライン同時開催

時間

18:00~

※要参加申込

口腔は歯・口の中・顎の骨などから構成されていて、話す、飲む、食べるなど色々な機能を備えています。むし歯や歯周病はもっとも罹患率の高い病気ですが、これらは初期のうちには自覚症状がなかったり、あっても軽度ですが、進行していくと痛みが出たり、顎が腫れたりすることで話すことや、飲んだり、食べたりすることが困難になってきます。

また、顎の関節が痛くなったり、動かすたびに音が出る顎関節症、口内炎をはじめとする口腔粘膜疾患、骨格異常から噛み合わせが悪くなる顎変形症、転倒や交通事故で起きる顔面外傷や顎骨骨折、口の中にできる口腔腫瘍なども口腔の機能に大きな影響をあたえます。今回はこれらの口腔にできるさまざまな病気と治療法についてお話ししたいと思います。

講師

名古屋徳洲会総合病院
歯科口腔外科 部長

足立 誠

○参加申込・お問合せ

8月24日（木）までに、以下内容をご記入いただき、メールにてお申し込みください。
【件名】 歯科口腔外科勉強会参加【本文】 所属、氏名、参加方法、（①オンライン ②会場参加）
メールアドレス：w-toshihiko@nagoya.tokushukai.or.jp

オンライン情報は、8月28日（月）に、参加方法（URL等）についてご連絡いたします。

名古屋徳洲会総合病院 医療連携室 若山・附田 TEL：0568-51-8711